



松田商会



社長 松田一誠氏

現社長の松田一誠氏

# あなたのお店を拝見 得意分野を磨き 他社にできないことにも積極的に取り組む

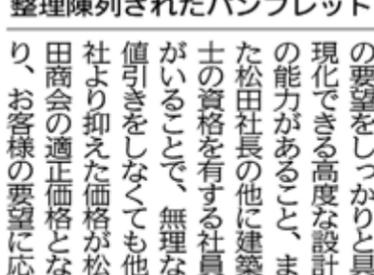
## 株式会社松田商会

その285

得意分野を積極的に展開し、安定成長を続ける株式会社松田商会(山口県下関市豊北町大字滝部3699 代表取締役社長 松田一誠氏)を訪問しました。

株式会社松田商会は、エンジンの整備等を行い、高度な整備技術や知識を身に付けています。終戦後は農業を始め、主に水稲とたばこを生産しました。またエンジンの販売も始め、水稲・たばこ農家に販売をするようになりました。そして先代が30代半ばの昭和29年12月に創業、昭和34年に法人化し、現在の株式会社松田商会となりました。

松田商会は現在社長が13名、拠点の他に社員13名、豊浦営業所、大津営業所があり、事業展開では、農機部門の他、鉄工、電気等の3部門に分かれています。



整理陳列されたパンフレット

設備関係では牛舎の設計で高い評価を受け、近年では玉ねぎの乾燥施設の工事や土壌の特性等も考慮した設計を行い、費用面を含めお客様に喜ばれたとのこと。これはお客様の実現できる高度な設計の能力があること、また松田社長の他に建築士の資格を有する社員がいることで、無理な値引きをしなくても他社より抑えた価格が松田商会の適正価格となり、お客様の要望に応

えていたそうです。さて、先代が突然退任した理由を伺うと、当時、地元では原発問題が大きく取り上げられていた時期で、政治に関心が強くなり町議選挙に出馬するため長男である一誠氏に譲られたそうです。

松田商会は現在社長が13名、拠点の他に社員13名、豊浦営業所、大津営業所があり、事業展開では、農機部門の他、鉄工、電気等の3部門に分かれています。

本社は、どこも整理整頓されていて書類の管理が徹底されています。またメーカーのチラシも広いスペースを確保して、お客様が取りやすく、わかりやすく展示したり、ファイルにメーカー別等しっかり分類してロッカーに整理してあります。チラシを充実させているのは在庫を減らすことを考えたら、自

然とカタログが増えたということですが、チラシもしっかり管理し、こまめに補充しています。

現在では農機の販売はほとんど社員任せ、社長は設計にかける時間が多くそうです。これも社員を信頼しているからできることであり、社員の個性をしっかり把握し活かす術を心得ているようです。

### 真摯に仕事に向き合う姿勢が 幅広いお客様を呼ぶ

松田商会の軸は今も

長年にわたり地域のために働き信頼を高めてきた松田商会、そこに松田社長の卓越した能力、経験を加味し今後も地域に貢献し続けていくことでしょう。



展示スペース

社員退任後、選挙にでた先代は3期町議を務め、2期目には町議会議員を務め、また議員を辞めた後も地元の発展に大きく貢献をされました。

先代は松田社長に会社を託すに任せ、会社経営に口を挟むことは減らしたそうです。しかし社長は4年か5年経った頃のこと、先代が「社

員にボーナスは出したのか」と聞かれ、松田社長は「回収できていないところがあるのでも、まだ出していない」と答えた時に「出すと決めたら借入れてでも早く出すように」と言われました。

MITSUBISHI Change for Future ASUMA

V211・214 V217・319

ジャストコンパクトコンバイン V211(2条刈) V214(2条刈) V217(2条刈) V319(3条刈)

三菱農機株式会社 本社/鳥取県松江市長島町667-1 TEL.0852(52)2111(代) ホームページ http://www.mam.co.jp/

農機のことなら このマークのところで

ASUMA FOOD ACTION NETWORK 三菱農機は 農機パートナーです。